供給設備（バルク供給を除く）の技術上の基準

（１トン以上３トン未満の容器）

液石法施行規則第１８条を適用

|  |
| --- |
| １号 容器（貯蔵能力が千kg未満）　　　　　　　　　　　　　　　　　　 該当なし  ２号 容器（貯蔵能力が千kg以上、三千kg未満）  　イ　貯蔵設備は、その外面から、第一種保安物件に対し、16.97メー  トル以上、第二種保安物件に対し、11.31メートル以上の距離を  有すること  　鉄筋コンクリート障壁等の有無　　　　有　・　無　　　　　　　 適・否  　第一種保安物件（　　　　　　　　）　距離（　　　　ｍ）  　第二種保安物件（　　　　　　　　）　距離（　　　　ｍ）    　ロ　貯蔵設備は、その外面から火気を取り扱う施設に対し5メートル以上の  　　　距離を有し、又は当該貯蔵設備と火気を取り扱う施設との間に当該貯蔵  設備から漏えいした液化石油ガスが当該火気を取り扱う施設に流動する  ことを防止するための措置を講ずること  　火気取扱施設までの距離（　　　　ｍ）　　　　　　　　　　　　　適・否    　ハ　貯蔵設備には、液化石油ガスが漏えいしたとき滞留しないような措置を  　　　講ずること　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否  　ニ　貯蔵設備（販売所に設置されているものを除く）には、さく、へい等を  　　　設けること　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否  　ホ　貯蔵設備には、その外部から見やすいように警戒票を掲げてあること  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否    　ヘ　貯蔵設備には、消火設備を設けること　　　　　　　　　　　　　　　適・否  　ト　貯蔵設備には、不燃性又は難燃性の材料を使用した軽量な屋根又は遮へ  　　　い板を設けること　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否  　チ　充てん容器等には、転落、転倒等による衝撃及びバルブ等の損傷を防止  する措置を講ずること。　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否  　リ　充てん容器等（当該容器に取り付けたスカートを含む）には、湿気、水  滴等による腐食を防止する措置を講ずること　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否  ３号 貯槽（貯蔵能力が千kg未満） 　　 該当なし  ４号 貯蔵設備、気化装置及び調整器は最大消費数量のガスを供給しうるもの  　　 　　　 適・否  ５号 バルブ、集合装置、供給管及びガス栓は、腐しょく、割れ等の欠陥がないもの  適・否  ６号 バルブ、集合装置、供給管には、腐しょくを防止する措置を講ずること  　 　 適・否  ７号 バルブ、集合装置及び供給管の材料は適切なものであること　 適・否  ８号　集合装置及び供給管の耐圧試験  　イ 容器と調整器の間の管 　　　 　　　 適・否  　ロ　調整器とガスメータの間の管 　　 　適・否  ハ　二段式減圧用一次側調整器と二次側調整器の間の管 　　　 適・否  　二　充てん容器等と集合装置に係る集合管等は、  １ｋＮ以上の力で行う引張試験　　　　　　　　　　　　　　 適・否  ８号の２　集合装置等の修理、取り外し  　イ 液化石油ガスの漏えい防止措置 　　　 適・否  　ロ　液化石油ガスの漏えい確認措置 　　 　適・否  ハ　取り外し後の液化石油ガスの漏えい確認措置　　　 　　　 適・否  ９号　調整器とガスメータの間の供給管の気密試験 　 適・否  １０号　バルブ、集合装置、気化装置及び供給管の漏えい試験 　 　適・否  １１号　調整器とガスメータの間の供給管その他の設備は、燃焼器入口  　の圧力保持範囲 　 　　 　適・否  １２号　建物の自重及び土圧による損傷を防止する措置を講ずること 　 適・否  １３号　供給管は、不同沈下等のおそれのある場所又は建物の基礎面下  　には設置しないこと 　 　適・否  １４号　供給管を地盤面上に設置する場合において周辺に危害を及ぼす  　 　おそれのあるときは、危険標識を設けること　 　有・無  １５号　供給管（貯蔵能力が千ｷﾛｸﾞﾗﾑ以上に限り、埋設しているものを  　 　除く）の長さを吸収する措置 　適・否  １６号　供給管（貯蔵能力が五百ｷﾛｸﾞﾗﾑ以上）内部の液化物を排除でき  　 　る措置を講ずること　　　　　　　　　　　 　適・否  １７号　一つの供給設備により二以上の消費設備に供給する場合は、  　 　供給を中断することなく充てん容器等の交換が行えること  　適・否  １８号　一つの供給設備により二以上の消費設備に供給する場合は、  　 　メータ入口側の供給管にガス栓を設けること 　適・否  １９号　気化装置  　　 イ　気化装置は腐しょく、割れ等の欠陥がないもの 　　 　　適・否  　 　ロ　耐圧試験 　　　　　　　 　 　適・否  　 　ハ　直火で加熱する構造のものでないこと 　 　 　 適・否  　 　ニ　ガス流出を防止する措置 　　　　　　　 　　　 　 　適・否  　 　ホ　温水により加熱する構造の装置の温水部の凍結防止措置 　 　適・否  ２０号　調整器  　　 イ　調整器は腐しょく、割れ、ねじのゆるみ等の欠陥がなく、  　 　　かつ、液化石油ガスに適合したもの 　　 　　 　適・否  　 　ロ　耐圧性能、気密性能 　　　　 　　 　 　 適・否  　 　ハ　調整圧力及び閉そく圧力 　　　　　　 　 　 適・否  ２１号　地下室等に係る供給管（貯蔵能力三百ｷﾛｸﾞﾗﾑ以上）の緊急遮断装置  　 　　　　　　 　 　有・無    ２２号　体積販売する場合の設置器具（「イ＋ハ」又は「ロ＋ハ」）  　イ　自動的にガスの供給を停止する機能を有するガスメータ 　 　有・無  　ロ　ガス漏れを検知したときに自動的にガス供給を停止 　 　有・無  　ハ　対震自動ガス遮断器 　 　有・無  ２３号　供給管若しくは集合装置又は調整器から充てん容器等を取り外すと  　　　　きは、その取り外す充てん容器等について、バルブを確実に閉止し、  　　　　かつ、安全な場所に移す措置を講ずること  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　適・否 |